

レジメン番号	0183	レジメン名	AVASTIN+mFOLFOX7
登録診療科	総合消化器外科	使用薬剤	エルプラット、レボホリナート、フルオロウラシル
がん腫	大腸癌	インターバル日数	14日

【投与量・投与スケジュール】

【1～8、17～24】コース目

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者投与量	Day1 (/)	…Day14	Day1 (/)
レボホリナート(1-LV) 200mg/ m ² /日	点滴	mg	↓	2週間を1コース	↓
エルプラット(L-OHP) 85mg/ m ² /日	点滴	mg	↓		↓
フルオロウラシル(5FU) 2400mg/ m ² /日	持続注入	mg	↓		↓

【9～16】コース目

薬品名 投与量/体表面積	投与方法	患者投与量	Day1 (/)	…Day14	Day1 (/)
レボホリナート(1-LV) 200mg/ m ² /日	点滴	mg	↓	2週間を1コース	↓
フルオロウラシル(5FU) 2400mg/ m ² /日	持続注入	mg	↓		↓

(支持療法)

A) アロキシ(0.75) B) グラニセトロン(1)	点滴	○ を mg	↑	2週間を1コース	↑
デキサート 6.6mg/body	点滴	6.6mg	↑		↑

【当日の投与方法】

薬品名	規格	希釈液/量	投与速度/方法
①レボホリナート	25mg	5%ブドウ糖液 250mL	120分/点滴
	100mg		
②フルオロウラシル	250mg	生食適量	46hr 持続注入
	1000mg		
③エルプラット	100mg	5%ブドウ糖液 250mL	120分/点滴
④ アロキシ グラニセトロン デキサート	0.75mg	5%ブドウ糖液 100mL	30分/点滴
	1mg		
	3.3mg		

投与間隔≫ (30分) ③ (120分) ③ 46時間 (持続注入)

投与順番≫ ④ → ① → ② → 終了

【備考】

.....

.....

.....

.....

.....